

弊社事業の再編について（その2）

三菱エンジニアリングプラスチックス株式会社

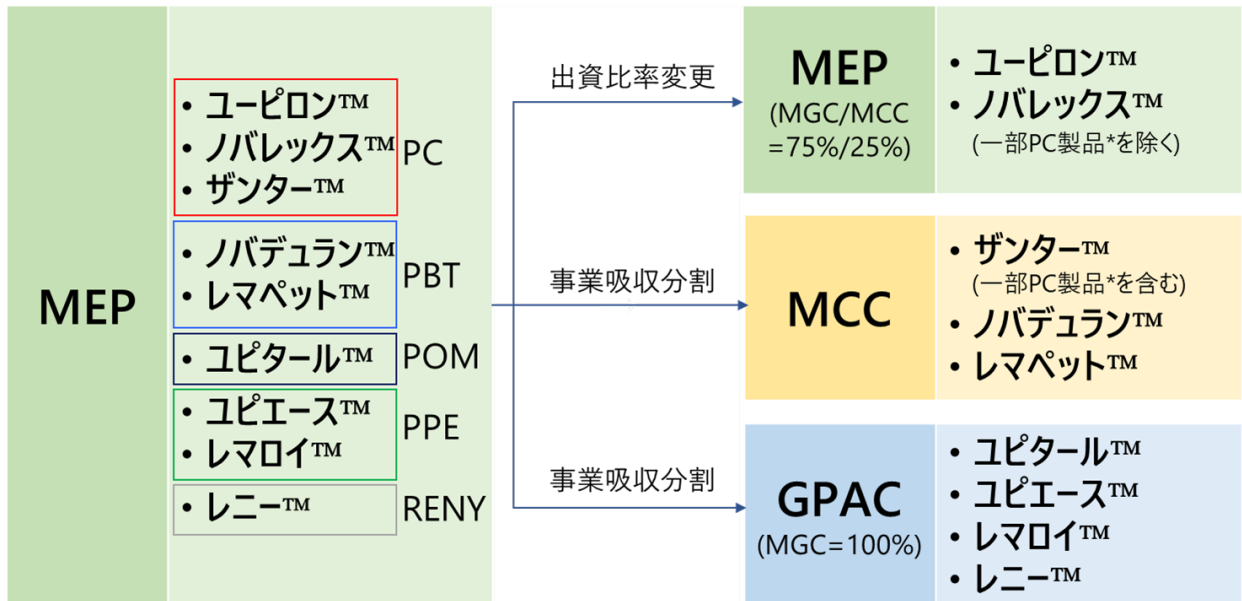
2022年2月8日、弊社三菱エンジニアリングプラスチックス株式会社（MEP）の株主会社である三菱ガス化学株式会社（MGC）及び三菱ケミカル株式会社（MCC）より、弊社の株式比率変更及び事業分割等の再編を行う旨の発表がありました。

2023年4月3日をもって、別紙の通り、MEPのポリブチレンテレフタレート事業および一部ポリカーボネート事業は三菱ケミカル株式会社に、ポリアセタール樹脂事業・ポリフェニレンエーテル樹脂事業・高性能ポリアミド樹脂コンパウンド事業はグローバルポリアセタール株式会社（GPAC）に吸収分割いたします。同時に、MEPの株式比率はMGC及びMCCの折半出資からMGC 75%及びMCC 25%へ変更となり、MGCの連結子会社としてポリカーボネート製品の製造・販売・研究開発を主たる事業として運営してまいります。

これらの再編を通じて、各々の事業がMCC又はMGCグループとの一体経営の推進によるシナジー創出に取り組むことで、高付加価値品比率の向上、環境に貢献する新規製品開発の促進、お客様へのスピードとサービスレベルの更なる向上を実現し、各事業の更なる成長・発展につなげてまいります。

また、2023年4月3日までは、弊社と両株主会社は引き続き連携し、現MEP運営体制にて、各製品・サービス提供の継続に努めて参ります。なお、再編に向けました具体的な実施内容につきましては、今後順次検討し、皆様にお知らせしてまいります。

(別紙)



* 別途関連取引先にはご説明予定